

平成 27 年度は、オーストラリア姉妹校ウッドベール高校との国際交流年です。今回は平成 8 年実施以来、8 回目の交流になります。

研修の趣旨は、オーストラリアの高校生との交流やホームステイの経験をとおして、実践的英語力を高め、異文化理解と国際的視野を深めることにあります。

夏季休業中に本校生が相手校を訪問し、その後、相手校の生徒の受け入れをしています。つまり、本校生が相手校生徒宅にホームステイをし、次にホストファミリー生徒が来日した時、自分の家庭にホームステイさせ、学校だけでなく家庭も交流を図るということです。

今回は 1、2 年生 17 名が参加しました。事前に姫路市市政講座「姫路城を学ぶ」等、渡豪の準備を行いました。そして、7 月 20 日（月）から 8 月 2 日（木）までの 14 日間、西オーストラリア研修を行いました。現地での研修内容は、パース市やピナクルズ大砂丘等の観光、そしてウッドベール高校での体験授業や小学校訪問による小学生との交流も行いました。

帰国後、研修生達は、事後研修を行い、9 月下旬に日本にやって来る姉妹校生徒の受け入れ準備を始めました。

8 月 25 日・8 月 26 日の中学生オープンハイスクールでは、研修生の代表がパワーポイントを利用し、現地での研修の様子を写真を使って、英語と日本語で説明し、研修成果を披露しました。2 学期の始業式では代表生徒が全校生に向けて、成果を英語と日本語で発表しました。

ウッドベール高校生の受け入れを 9 月 30 日（水）から 10 月 5 日（月）まで行いました。その内、本校での滞在は 3 日間でしたが、全校生による歓迎式典、和太鼓の演奏、空手の実技などの特別授業に参加しました。また、ホームルーム等を通じて、本校生との交流もできました。

今後も、両校が姉妹校交流をとおして、それぞれが、お互いの違いと共通点に気づき、日本とオーストラリアの価値観や文化を理解し合い、尊重する姿勢を育てる機会とし、グローバル社会を生き抜く礎になればと期待しています。

国際交流の計画・実施に向け、ご協力頂いた皆様、ウッドベール高校生を受け入れて頂いたホストファミリーの皆様、さらには着物の着付けや剣舞の演技披露、盆踊りの指導まで特別講義のお世話になりました。帰国当日には、お別れ茶話会を催して頂き、PTA の皆様のご支援に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

網干高等学校 校長 松原 秀和